

八綱弁証

表・裏	熱・寒	実・虚	陽・陰
裏	熱	虚実狭雑	陽

気血津液弁証

気	血	津液
気虚(軽)	瘀血	

臓腑弁証

肝気鬱結

証

瘀血

治法

疏肝解鬱・瀉火

方剤

## 加味逍遙散

### 病因・病機(メカニズム・ストーリー)

慢性的なストレスにより肝気が鬱結してしまい、疏泄機能と蔵血機能が低下する。

疏泄機能の低下によってイライラが生じ、また瘀血が生じる。それによって月経痛や不正性器出血が起きる。

蔵血機能の低下によって眼のキラツキがおこる。

鬱結した肝気が6～7月の暑邪によって化火し、それが胃に移って胃火となって口渇が生じたり食欲旺盛になったりする。

また、汗をいっぱいかいたため、心気が虚して息切れや動悸が生じる。

受診したときは1月だったため肝火上炎にはならず、肝気鬱結の状態にあったのではないかと思う。